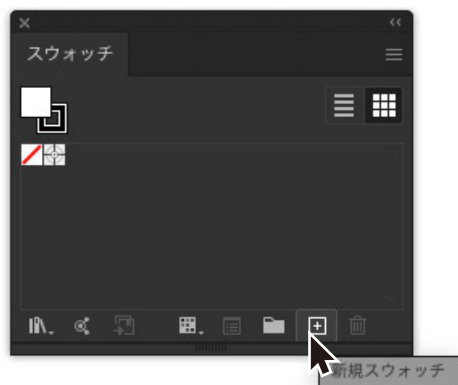


基本編①

ホワイトインキデータ設定方法/Illustrator

1

スウォッチパネルを表示します。新規スウォッチをクリックします。



2

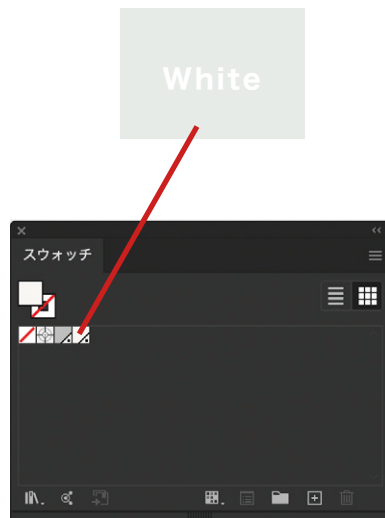
スウォッチカラー名を「**White**」に設定します。頭文字を必ず**大文字**にしてください。カラータイプを「**特色**」に設定します。色の数値はお好みで問題ないです。

※スウォッチカラー名は、大文字小文字半角を正確に入力してください。



3

ホワイトにしたいオブジェクトへ、登録したスウォッチカラーを「塗り」や「線」にそれぞれ割り当てればOKです。



基本編②

ホワイトインキによる白押さえの設定方法/Illustrator

ホワイトインキの使用は必須ではありませんが、透明素材への印刷はホワイトインキを使用(白押さえ)をしなければ地の色が透けた状態になります。

※作例はACカードの色紙に刷っていますが、考え方は一緒ですので、他の色紙でも同じ用に考えて問題ありません。

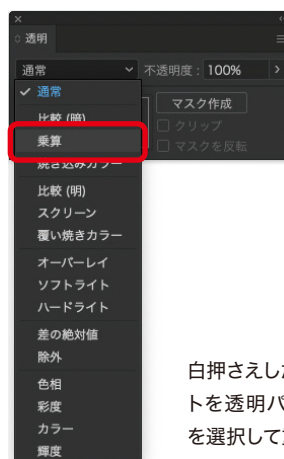


白押さえ無し 白押さえ有り



白押さえ無し 白押さえ有り

※作例はホワイトを2度刷りしています。



白押さえしたいオブジェクトを透明パネルで「**乗算**」を選択して重ねます。



※作例はACカードの色紙に刷っていますが、考え方は一緒ですので、他の色紙でも同じ用に考えて問題ありません。



刷り上がり

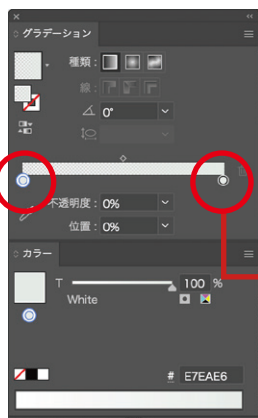
※作例はホワイトを2度刷りしています。



まずは仕上がりイメージでデザインを進めていきます。



ホワイトにしたいオブジェクトに登録したスポットカラー「**White**」を割り当てます。ホワイトの上にあるオブジェクトをすべて「乗算」にすると、白押さえになります。「HARE NHI」の文字は白ベタになります。

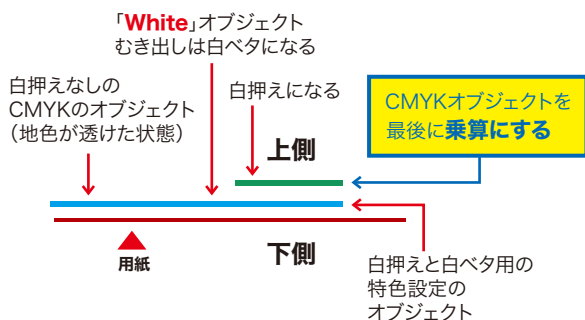


上記のようにグラデーションのカラーに「**White**」を設定すればホワイトインキによるグラデーション表現も可能です。



Illustrator上でのパーツの構造①

白押えしたいパーツが1つの場合



Illustrator上でのパーツの構造②

白押えしたいパーツが2つ以上重なる場合

